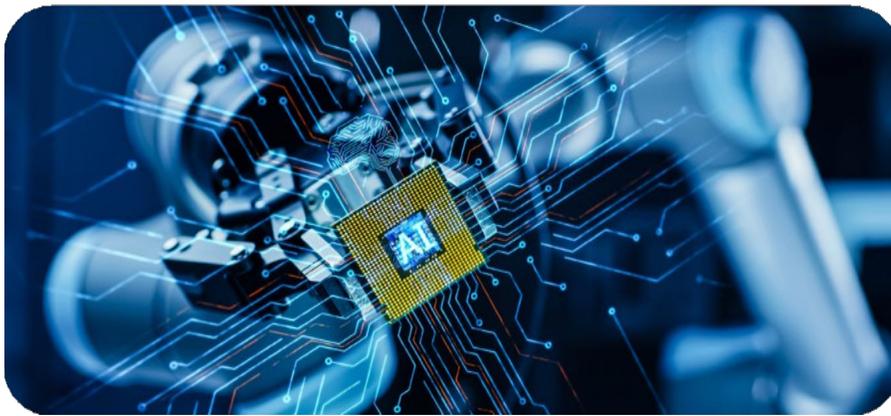




Micron Technology 社が Blue Yonder で優れた計画を実現



企業概要

Micron Technology 社は、世界第4位の半導体メーカーで、2021年以降の平均年間売上高は約250 億ドルです。アイダホ州ボイシ市に本社を置く公開企業である同社は、17か国に11の製造拠点、12の顧客研究所、20のデザインセンターを展開しています。56,000件の特許を持つ Micron の半導体ソリューションは、スマートウォッチ、タブレット、PC、デスクトップコンピュータ、データセンター、スマート自動車などに使用されています。現在、5G データセンターの人工知能 (AI) サーバーメモリと、高帯域幅メモリ (HBM) ソリューションの世界的な需要により、著しい成長を遂げています。

ビジネス課題

循環的な需要の極端な変動、長いリードタイム、材料不足、多国籍事業に直面し、Micron のサプライチェーンプランナーは、在庫レベル、顧客サービス、コストのバランスを取ることが課題でした。Micron 社は、「プッシュベース」の長期計画モデルから、需要主導の「プルベース」の供給計画、戦略的な割り当て、受注見込みに移行する必要に迫られていました。同社はまた、状況の変化に応じてダイナミックな計画の変更を求められていました。これには、人材、プロセス、およびテクノロジーへの投資が必要でした。

Blue Yonder のソリューション

Micron は、Blue Yonder の供給計画ソリューションを導入して、End to Endの計画業務の迅速化と最適化、制約の管理、例外の特定、それらを解決するためのシミュレーションの実行を実現しました。これにより、生産能力、原材料、その他のリソースが、ほぼリアルタイムの需要、コスト、サービスレベル、持続可能性の目標のバランスに合わせて調整されるようになりました。同社はまた、Blue Yonder の納期回答 (Order Promiser) ソリューションを導入して、供給を戦略的かつ収益性の高い方法で世界中の顧客に割り当てられるようになりました。

- 過剰在庫の消費を合理化
- 導入後、1日当たりの充足率が4% 向上
- 当初の納期 (OPD) が5% 向上し、クラス最高の精度を達成
- パフォーマンスが25% 向上し、対象顧客の希望日 (eCRD) に対してクラス最高の精度を達成

「Micron は、Blue Yonder ソリューションのパフォーマンスと、計画業務にイノベーションをもたらしたことに満足しており、その恩恵を日々受けています。パートナーシップにこれ以上のものは望めませんし、Blue Yonderは、当社のイノベーションのアイデアを非常に受け入れてくれます。例えば、AIは将来的に大きな影響を与える可能性があり、問題を自動的に特定して解決する、より「ライトオフ」なシナリオに向けて導いてくれると考えています。当社は本当に強力なサプライチェーンを所有しており、そのおかげで、ハイテク企業のお客様の大半にとって好ましいベンダーとして評価されるようになりました」

— Micron, Supply Chain
Planning Solutions,
ディレクター、Gaurav Tyagi氏



Micron は、いかにしてBlue Yonder とのサプライチェーン計画を変革したか

Micron は、非常に複雑な製造ベースの業界で事業を展開しています。この業界では、需要が急速に変化し、製品も同じ速度で世界中を移動する必要があります。つまり、どのウェハーをどこで生産し、どこでテストし、どこに納入するか、一連の複雑な意思決定を行う必要があります。この複雑さに加えて、シリコンの供給不足、生産の制約、高い輸送コスト、環境問題、政治的緊張の高まり、異常気象、自然災害などの混乱があります。

ダイナミックな計画により充足率が4% 向上し、導入初日から過剰在庫の消費を合理化

Micron は、Blue Yonder との提携により、長期的な計画期間と高レベルのバッファ在庫から、日々の計画、ダイナミックな在庫移動、迅速な生産シフトへとプロセスを変革しました。供給計画の導入初日に、同社は、充足率を4% 向上させ、それをサポートするために過剰在庫を迅速に別用途に利用しました。

最適化された計画により、クラス最高の顧客適合メトリックを実現

Blue Yonder の納期回答を使用すると、希少な在庫を、優先度の高い顧客に対して、戦略的に割り当てることを確約できます。その後、頻度、一貫性、規模、安定性という4つの基準に基づいて顧客離れを内部で追跡できます。このソリューションの最適化エンジンにより、在庫が正確かつ収益性の高い確約を得て、予定通りに納品されるようになります。納期回答は、Micron が、クラス最高の顧客適合メトリックスを達成するのに役立ちました。これにより、当初の納期 (OPD) のパフォーマンスが5% 向上し、対象顧客の希望日 (eCRD) に対するパフォーマンスが25% 向上しました。

その結果、Micron は、さらに45% の顧客の推奨ベンダーになりました。

データと生成AIで、人々と地球への説明責任を強化

Blue Yonder のクラウドベースのソリューションは、Micron の世界中のサプライチェーンをより機敏で適応性の高いものにし、需要との整合性を高めています。これらのソリューションは、コストと製品の移動距離を最小限に抑えながら、サービスを最大化する自律的なデータ駆動型の意思決定によって、販売および運用計画 (S&OP) プロセスを推進するのに役立ちます。

Micron は、サプライチェーン計画における生成AIのユースケースについて、Blue Yonder と積極的に共同イノベーションを行っています。その焦点は、生成AIが人間の意思決定を支援し、場合によっては解決策を自動化して計画担当者のエクスペリエンスを向上させ、発生した市場の変化に対応する能力を高める方法にあります。

「当社は、地球と当社自身の仲間に対して説明責任を果たす必要があります。そのため、効果的なプロセスを展開することで、彼らのワークライフバランスが損なわれないようにします。Blue Yonder と協力して基本生産スケジュールを作成しながら、チップの走行距離を最小限に抑えることを目標としています。可能な限り、チップの組み立て、テスト、パッケージング、出荷を、物理的に1つの場所で行えるように計画します。初期のチップは、マレーシアから中国、中国からシンガポール、シンガポールから台湾といったように、製造段階ごとに地理的に離れた場所を移動していました。Blue Yonder の供給計画では、より安定した垂直統合計画を作成し、炭素排出量を大幅に削減しています」 - Micron, Tyagi氏

Micron は、先進的なテクノロジーとダイナミックな計画手法を採用していることもあり、競争の激しい世界の半導体業界で選ばれるサプライヤーとなっています。

blueyonder.com

Copyright © 2024 Blue Yonder, Inc. All rights reserved. Blue Yonder は、Blue Yonder Group, Inc. の登録商標です。他のすべての企業名および製品名は、関連する企業の商標、登録商標、またはサービスマークである場合があります。Blue Yonder は、本書に記載されているこれらの情報またはあらゆるソフトウェアの機能、特性、もしくは仕様を予告なく変更する権利を留保します。Blue Yonder は、本書に記載されている情報またはソフトウェアに関して、認定ライセンス所有者との Blue Yonder のソフトウェアライセンス契約で許可されている場合を除き、保証義務を一切負わないものとします。

